

各種情報の調べ方は？

- **テレビやラジオの気象情報から察知する!**
各種情報はテレビのデータ放送でも確認できます。
(例)NHKデータ放送(dボタン「防災・生活情報」のメニューを選択)
- **インターネットから察知する!**
各種情報の確認は広島県防災Webが便利です。(http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/)
- **メールで察知する!**
広島県防災情報メール通知サービス(https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/lp/)事前に登録しておく、広島県内の気象情報や避難情報がリアルタイムで携帯電話などにメールが届きます。自動で送られてくるため、必要な情報を確実に入手できます!



防災Web



PC・スマートフォン



携帯電話

③ 避難する!!!

各種情報をもとに早めに避難!

次の表を参考に、危険を感じたら、明るいうちに早めに避難できるように備えましょう。市町から避難に関する情報が発令された場合や、情報が出ていなくても、自分が危険と判断した場合は、自主的に避難しましょう!

防災気象情報の発表と取るべき行動例

危険度	主な災害と防災気象情報			避難情報の発令の目安	住民の取るべき行動例
	土砂災害	洪水	高潮		
低	大雨注意報	洪水注意報 氾濫注意情報	高潮注意報		警報等の発表など、今後の気象状況に注意して、災害に備えた早めの準備を行う。 夜間に警報等の発表の可能性が高い場合は、明るいうちに早めに避難する。
危険度	大雨警報 (土砂災害)	洪水警報 氾濫警戒情報	(高潮警報に切り替わる可能性があるとき)	避難準備・ 高齢者等避難開始	避難するのに時間のかかる人(災害時要配慮者)や、土砂災害警戒区域・土砂災害危険箇所にいる人は、避難を開始する。 (それ以外の人は、避難の準備を行う。)
	土砂災害警戒情報	氾濫危険情報	暴風警報 または 高潮警報	避難勧告	通常の避難行動がとれる人も避難を開始する。
	(土砂災害が発生したとき)	氾濫発生情報	(異常な越流が発生したとき)	避難指示 (緊急)	まだ避難していない場合は、ただちに避難を完了する。 大雨や暴風のために屋外の移動が危険な時は、命を守る最低限の行動をとる。

※避難情報の発令目安は1例です。気象庁や各市町のホームページ等で確認しましょう。
※国が開催する中央防災会議では、住民の行動を支援する具体的な方策として、防災気象情報等を5段階の警戒レベルにより提供することなどが提起されています。(気象庁の資料をもとに作成)

避難の余裕がない時の命を守る行動は？

激しい雨が降っている時や夜中など、外へ避難することが危険な時は、自宅の2階以上のがけから遠い部屋か近くの頑丈な建物へ避難しましょう。



避難する時の注意点は？

- 危険を感じたら、明るいうちに早めに避難する。
- 避難の際は、なるべく家族と一緒に行動する。
- 家族が別の場所で被災した場合に備えて、待ち合わせ場所を決めておく。
- 流れる水が、ひざまでくると歩けないので、避難の時は、川やがけには近づかない。
- 濁った水は深さがわからないので、棒や傘などで地面を確かめながら避難する。

お問い合わせ

広島県危機管理監 減災対策推進担当
〒730-8511 広島市中区基町10番52号
TEL:082-513-2781 FAX:082-227-2122

減災 はじめの一步

検索



平成31年2月発行



広島県防災
キャラクター
「タスケ三兄弟」

広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動実施中!
「災害死ゼロ」を目指して
減災のキーパーソンはあなたです

高校生・一般用
風水害・土砂災害編

災害から命を守るために!

毎年、6月初めころの梅雨入りから秋にかけて、梅雨前線や台風などの影響により多くの雨が降ります。広島県でもこれまでに、山や急な斜面が崩れる土砂崩れなどの災害が発生しています。大雨がもたらす被害について知り、危険が迫った時には、正しく判断して行動できる力をつけ、災害から大切な命を守りましょう。



災害から命を守るために防災について考え、わが家の避難マップを作成してみよう!

自宅周辺の**災害危険箇所**、**避難場所**・**避難経路**を確認し、避難マップを書いてみましょう!作成後は、冷蔵庫など家族全員が目にする場所に貼っておきましょう。

災害の種類	危険箇所	避難場所	避難経路上の危険な場所
土砂災害	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> なし		
洪水	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> なし		
高潮	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> なし		

家族の緊急連絡先
名前
連絡先
電話番号

他のページを参考にして作成してみましょう。

● 避難のタイミングを考えてみよう!

防災気象情報	降水状況	小				大
	土砂災害		大雨注意報	大雨警報(土砂災害)	土砂災害警戒情報	(土砂災害が発生したとき)
洪水		洪水注意報 氾濫注意情報	洪水警報 氾濫警戒情報	氾濫危険情報	氾濫発生情報	
高潮		高潮注意報	(高潮警報に切り替わる可能性があるとき)	暴風警報 または 高潮警報	(異常な越流が発生したとき)	
避難に関する情報			避難準備・ 高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示(緊急)	
いつ?	日中の場合					
	夜の場合					

※激しい雨が降っている時や夜中など、外へ避難することが危険な時も考えてみましょう。
※避難場所への距離や移動手段、移動に要する時間も含めて考えてみましょう。

◎大雨や強風がもたらす被害とは

土砂災害	雨により地盤が緩み、がけ崩れや地すべり、土石流が発生し、家などを壊す。
洪水	川の水が溢れだして、私たちが住んでいる住宅や道路が浸水する。
内水氾濫	小川や側溝、地面に溜まった雨水が溢れて、道路や家が浸水する。
高潮	台風や発達した低気圧などに伴う海面の上昇により、沿岸部の道路や家が浸水する。

◎広島県で起こった災害を知ろう！

過去に発生した主な風水害・土砂災害

年月	要因	災害種別			主な被災地	被害の概要
		土砂	洪水	高潮		
H3.9	台風19号	●	●	●	呉市 旧宮島町 他	死者6名、 家屋全壊50戸、半壊442戸 他
H11.6	豪雨	●	●		広島市 呉市 他	死者・行方不明者32名、 家屋全壊154戸、半壊101戸 他
H11.9	台風18号	●		●	広島市 呉市 他	死者5名、 家屋全壊2戸、半壊7戸 他
H16.9	台風18号	●	●	●	広島市 廿日市市 他	死者5名、 家屋全壊27戸、半壊204戸 他
H18.9	台風13号	●	●		安芸高田市 北広島町 他	死者・行方不明者2名、 家屋全壊4戸、半壊6戸 他
H22.7	豪雨	●	●		庄原市 世羅町 他	死者5名、 家屋全壊19戸、半壊35戸 他
H26.8	豪雨	●	●		広島市	死者77名、 家屋全壊179戸、半壊217戸 他
H30.7	豪雨	●	●		県内全域	死者126名・行方不明者5名(H31.2月末時点) 家屋全壊1,152戸、半壊3,614戸 他

※死者数には災害関連死も含まれています。



平成16年9月7日
台風による高潮[三原市]



平成26年8月6日
洪水[三原市]



平成30年7月6日
土砂災害[呉市]

◎大雨による災害から命を守るために大切なこと

早めに避難すること!!

身を守るための3ステップ

知る	普段の心構え ①危ない場所を知る!	察知する	大雨になる前から ②情報を集める!!	行動する	危ないと思ったら 雨が降っていなくても できるだけ明いうちに ③避難する!!!
----	-----------------------------	------	------------------------------	------	---



①危ない場所を知る!

身の周りの危ない場所の確認方法は?

地域のハザードマップを見る。

ハザードマップとは

ハザードマップとは、土砂災害や洪水、高潮などで、「今後起こりうるかもしれない被害」の予測や避難場所などを、地図上で見えるようにしたものです。

ハザードマップは各市町から各家庭に配布されたり、市町のホームページ等で公開されています。

万一配られたものを無くしてしまった場合は、お住まいの市町の窓口にご相談してみましょう。

《お手元にハザードマップが無い場合は、ポータルサイト「はじめの一步」で確認!》

◆広島県のハザードマップ公表状況◆ (<http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/out/public/hazardmap/>)

避難場所を確認し、避難経路も考える。

ハザードマップの確認と合わせて、避難場所の確認もおきましょう。また、「災害が起きたら?」の目線で、避難場所までの経路の安全性を確認しておきましょう。

《最寄りの避難場所が分からない場合は、ポータルサイト「はじめの一步」で検索!》

◆避難所・避難場所検索◆ (<https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/search/>)

家族との連絡の取り方も決めておこう!

いざという時のために、どういふ方法で家族と連絡をとるか、話し合っておきましょう。

●災害用伝言ダイヤル171

災害時に、「171」番をダイヤルし、安否情報を音声で登録・確認できるサービス

●災害用伝言板(web171)

災害時に、パソコンやスマートフォン等から安否情報(伝言)を文字で登録・確認できるサービス

②情報を集める!!

風水害や土砂災害の多くは、雨がきっかけになって起こります。

気象注意報・警報、雨量などの気象情報や避難に関する情報など各種情報を確認し、災害発生の危険性をいち早く察知することが重要です。



どんな情報を確認すればいいの?

- 天気予報や台風情報などの気象情報
- 大雨、洪水、高潮に関する気象警報・注意報、特別警報の発表状況
- ご自宅周辺の観測局の雨量、河川水位、潮位の情報
- 土砂災害警戒情報、指定河川洪水予報の発表状況
- 土砂災害警戒情報: 土砂災害の危険性が一層高まったときに市町単位で発表される情報
- 指定河川洪水予報: 対象河川、地区について、水位や雨量などの見通しを示した洪水の予報
- 避難に関する情報の発令状況 など

平成30年7月豪雨では、7月5日14時「記録的な大雨となるおそれがある」と気象庁から発表されました。

